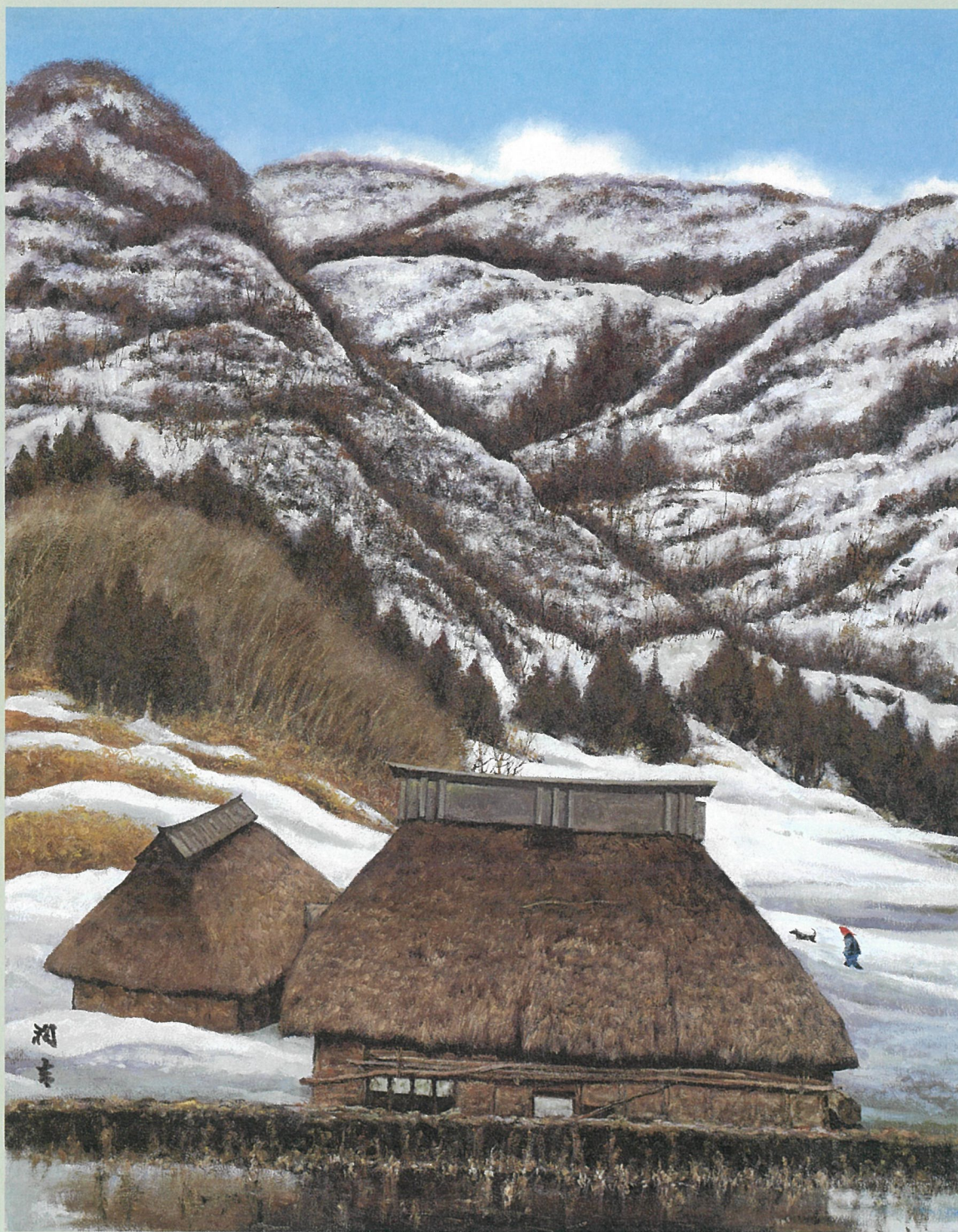




暮らしの気配

向井潤吉が描いた民家と生活



向井潤吉「宿雪の峽」(長野県下水内郡米村秋山郷)1983年

※「」内の地名の表記は、制作時の記録等に基づきます。

2022 4.1(金) → 9.11(日) 世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1 TEL.03-5450-9581
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

開館時間 | 10:00~18:00(最終入館は17:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館) 7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館
観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円) *障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。 * ()内は20名以上の団体料金 *世田谷区内在住・在校の小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

暮らしの

気配

向井潤吉が描いた民家と生活

戦後40年にわたり、日本各地の草
屋根民家のある風景を描き続けた
洋画家・向井潤吉(1901-1995)。

向井の作品は、失われゆく民家と
それを取り巻く周囲の自然環境を
主題とし、そこに人物が大きく描
かれることはほとんどありません
でした。

しかし、一つひとつの作品を注意
深く見ていくと、軒先の洗濯物や、
作業に勤しむ人々の姿などが点景
として描き入れられていることに
気づきます。こうしたモチーフは
絵画上のさりげないアクセントと
なり、また、画面全体に穏やかな
日々の営みのリズムをもたらし、
描かれた民家がより生彩を帯びて
感じられます。

本展では向井潤吉が画面に込めた
暮らしの気配にフォーカスし、油
彩、水彩あわせて約30点の作品を
ご紹介します。それぞれの風土に
根ざした、人々の生活の息遣いを
感じ取っていただければ幸いです。



《運れる春の丘より》
〔長野県北安曇郡白馬村北郷〕 1986年



《北郷の村》
〔青森県下北郡東通村尻屋・尻屋岬入口〕 1962年



《層雲》
〔青森県北津軽郡市浦村臨元〕 1964年



《梅雨晴の濃通り》
〔香川県丸亀市〕制作年不詳

※〔〕内の地名の表記は、制作時の記録等に基づきます。

世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

“Instagram”
アカウントを開きました!

画家の暮らしの息遣いを今に伝える館内や、
四季折々に豊かな表情を見せる庭など、向井
館の日々の様子をご紹介しますほか、ミュージ
アムグッズなどの情報もお届けしています。



©宮本和義

〔交通案内〕

- 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口より徒歩10分
- 東急世田谷線「松陰神社前」駅より徒歩17分
- 東急バス(渋05)渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」下車徒歩3分



世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083
東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



©宮本和義

宮本三郎 西洋の誘惑 4月1日(金)～9月11日(日)

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066
東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



©宮本和義

清川泰次 白と線の時代 4月1日(金)～9月11日(日)

世田谷美術館

〒157-0075
東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

〔展覧会のご案内〕
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)

同時
開催
展

企画展
※一部、日時
指定制を導入
しています

ミュージアム
コレクション

出版120周年 ピーターラビット™展
こぐまちゃんとしろくまちゃん
絵本作家・わかやまけんの世界

ミュージアム
コレクション I

美術館たちの沿線物語
大井町線・目黒線・東横線篇

ミュージアム
コレクション II

荒井良二のオールぶるっと!
こんなに楽しい世田谷美術館の収蔵品

3月26日(土)～6月19日(日)

7月2日(土)～9月4日(日)

4月23日(土)～7月24日(日)

8月6日(土)～11月20日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染
予防および拡散抑制のため、ご入館
に際し、マスクの着用と検温等
のご協力をお願いしております。

※展覧会の会期および内容が、急遽
変更や中止になる場合もございます。
※会期中の最新情報は美術館ウェブ
サイト等でお知らせします。